

2019年2月教会便り 砂川～美唄

主任司祭 ナルテゾ神父



七つの七倍

毎日曜日、キリスト者は教会でミサを捧げます。

「聖書を読み、司祭の説教を聴き、賛美歌を歌います。司祭としてミサを捧げるたびに、私は心が痛くなる箇所が二箇所あります。一つは「主の祈り」を唱える時です。

「主の祈り」は、イエスさまが教えてくれた祈りですが、神に向かって“天におられる私たちの父よ”と呼びかけます。私だけの父ではなく、私達みんなのお父さん、わたしの嫌いな人のお父さんでもあります。また“私達が人を許すように、私達の罪を許してください”という厳しい祈りを唱えます。まだ許せない人がいる時に、その祈りを唱えることは、正直に言って、非常に複雑な心境です。もう一つは、平和のあいさつを交わすときです。

典礼の中で進められているあいさつですが、お互いに向かい合って“主の平和”とあいさつします。本当は会いたくない人、まだ許せない人にこそ神の平和を交わすべきなのですが、なるべく相手と目を合わせないようにしてあいさつすることもあります。

マタイ福音書(十八-二十一～三十五)で、イエスさまは、許しの大切さを、例え話で語っておられます。「兄弟がわたしに対して罪を犯したなら、何回赦すべきでしょうか。七回までですか。」というペトロの質問に、「七回どころか七の七十倍まで赦しなさい。」

と答えておられます。2005年4月2日に亡くなられた前ローマ法王ヨハネ・パウロ二世は、1981年5月13日、聖ペトロ寺院の広場で、トルコ人に撃たれて重傷を負われましたが1983年のクリスマスの2日後その犯人の刑務所を訪ねて、一緒にコーヒーを飲みながら、心からの赦しを与えられました。

アメリカのブッシュ大統領は、キリスト者として「主の祈り」を毎日唱えるそうですが、2001年9月11日のテロ以来、彼は許しの道よりも正義の道を選びました。

3000人を殺した人達を捕らえて罰を下すといって戦争を起こしましたが、その結果はアメリカ人だけで五千人以上、イラク人はその3～4倍の死傷者がでて、未だに平和は実現していません。もしブッシュ大統領が、アメリカ国民と共に、その犯人たちを許していたならば、平和に近づいていたに違いありません。戦争は世が始まって以来、ずっとありますが、イエスさまは平和の道を教えてくれています。“神のごとくゆるしたい。ひとが投ぐるにくしみを、むねにたたため、花のようになったらば、神のまえにささげたい”(八木重吉)

日	曜	典礼暦	砂川	美唄
3	日	年間第4主日 当教会出身聖職者・修道者のために祈る日 P4 平和を願う	9:00ミサ 先読:高塚 第1:千田 第2:室井 典礼聖歌: 安藤/千田	11:00
10	日	年間第5主日 司祭と召出を求めのために祈る日	9:00ミサ 先読:高塚 第1:間野 第2:野呂 典礼聖歌: 三上夫妻	11:00
17	日	年間第6主日 病者と洗礼志願者のために祈る日	9:00ミサ 先読:高塚 第1:三上 第2:西川薫 典礼聖歌: 三上夫妻	11:00
24	日	年間第7主日 教会から離れた信者のために祈る日	9:00ミサ 先読:高塚 第1:間野 第2:本田 典礼聖歌: 室井/野呂	11:00

◆平日のミサ ○砂川教会:月曜日～金曜日17:00、土曜日10:00 ○美唄教会: 金曜日10:30

今月の霊名記念日の方…おめでとございます(敬称略)

○砂川教会 今月なし	○美唄教会 21日 ドローテア 有野木 幸
◇砂川教会 お知らせ ・毎週水曜日 10:00～ 聖書に親しむ会を実施しています。 ・ロザリオ会は冬季(11月～2月は夜間の交通安全を考慮し お休みにします)	花当番 2日(土)木村 19日(土)多比良
◇その他 20日(日) 世界病者の日。病者の為にお祈りをお願いします。 灰の水曜日 3月6日 復活の主日 4月21日	